

茶新品種『みやまかおり』の特性

(旧系統名：宮崎20号)

宮崎県総合農業試験場 茶業支場育種科

連絡先 0983-27-0355

1 「みやまかおり」のセールスポイント

- (1) 「やぶきた」より7～8日、「おくみどり」より1～2日遅い晩生品種です。
- (2) 生育が旺盛で、多収です。地域を選ばず生育と収量が安定しています。
- (3) 「やぶきた」とは異なる香気があります。

2 育成経過

(1) 育成地 宮崎県総合農業試験場茶業支場

(農林水産省 茶育種指定試地)

(2) 交配 1983年(S58年)

(3) 登録 茶農林52号(H15年)

種苗登録 出願中

(4) 交配組合せ

京研283

(京都在来選抜)

みやまかおり

やぶきたG₁

埼玉1号

さやまみどり



3 「みやまかおり」の特徴

(1) 形態的特性

樹姿 : 中間型

株張り : やや大

葉の形 : 新葉 長だ円

: 成葉 長卵

葉の大きさ : やや大

葉厚 新葉 : 中

成葉 : やや薄い

葉の色 新葉・成葉とも淡緑色

(2) 生態的特性

樹勢 : やや強

挿し木発根性 : 良好

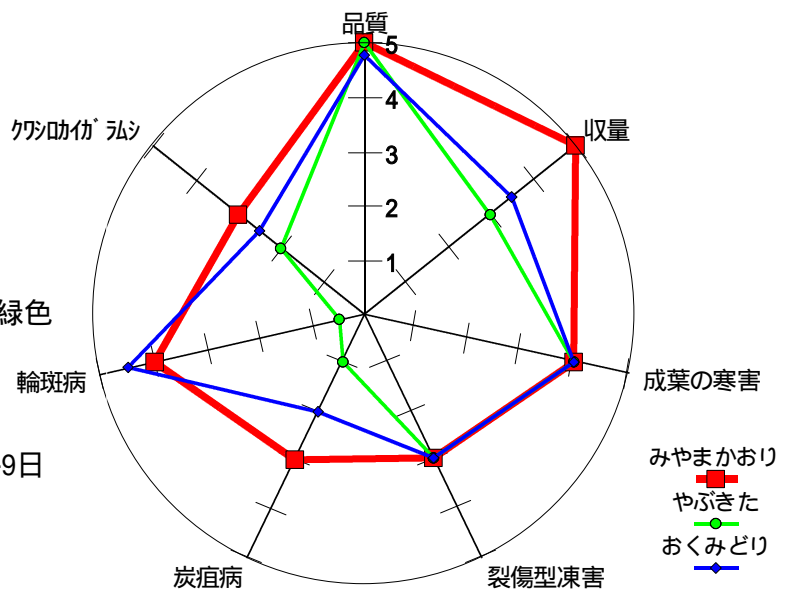
一番茶萌芽期 : 「やぶきた」比 +8～+9日

(3) 収量特性

一番茶、二番茶とも多収で、

摘採芽の形質は芽重型

「みやまかおり」の新芽



「みやまかおり」の特性

(良・強 = 5 ~ 1 = 弱・劣)

4 栽培・加工上の注意点

- (1) 樹勢が強く、初期生育は旺盛です。中間型で株張りもよく、仕立ては容易です。
- (2) 炭疽病には「やぶきた」「おくみどり」より強いですが、多発が予想される場合には防除が必要です。
- (3) 摘み遅れると木茎が目立ちますので、ミル芽摘みまたは2段摘みを心がけてください。